

写

八潮教学第276号  
令和5年7月12日

八潮市学校教育審議会会長 様

八潮市教育委員会

新設小学校の開校に伴う校名その他の開校準備の方向性について（諮問）

新設小学校の開校に伴う校名その他の開校準備の方向性について、別紙諮問書のとおり貴審議会の意見を求めます。

なお、令和7年3月31日までに答申をお願いします。

**【諮問書】**

新設小学校の開校に伴う校名その他の開校準備の方向性について

**1 諮問理由**

八潮駅周辺の小中学校では、今後児童生徒数が大きく増加し、教室数の不足が発生するなど、教育活動への影響が懸念されています。こうした中、八潮市教育委員会では、学校施設の将来に向けた望ましい配置やあり方の方向性を示すため、令和2年3月に八潮市学校適正配置指針・計画を策定しました。

市南部地区の学校における適正配置の方向性として、大曽根小学校及び大瀬小学校については、隣接する小学校にも教室数に余裕がなく、通学距離の関係からも通学区域の変更による対応が困難なことから、学校規模の適正化を図るため、新設小学校を建設し、令和8年4月に開校する予定です。

以上のことから、新設小学校を開校するに当たり、学校運営の礎となる考え方を念頭に、校名等その他の開校準備に係る方向性について、八潮市学校教育審議会に諮問するものです。